



KSK あまねだより



(頒価 20 円)

発行 神奈川県障害者定期刊行物協会
 222-0035 横浜市港北区鳥山町 1752
 障害者スポーツ文化センター横浜ラポール 3階
 横浜市車椅子の会内

編集 あまね共同作業所
 239-0805 横須賀市舟倉 1-12-1
 TEL 046-835-0723 FAX 046-833-4062
 2018年10月20日 第414号

振り返るとき

社会福祉法人あまねは、10月27日に「あまねフェスタ」を行ないました。例年行なっておりました「あまねバザー」とは違い、遊びにおいてよ！というコンセプトの下、多くの人に、あまねを知っていただけたらという想いで、バザーだけではなく、地域の方々に仲間たちが行なっている作業の体験やボッチャ(パラリンピックのスポーツ競技)の体験を通して、仲間たちのことを身近に知っていただく機会を作りました。午前中は天気も心配でしたが、午後からは天候も回復し、事故なく無事に終えることができました。あまねフェスタでは、多くの方のご理解とご協力があったり行なうことができました。この場を借りて御礼申し上げます。

あまね支援センターは、新しい常勤職員が入職致しました。今は覚えることがたくさんありますので、大変だとは思いますが、迎える私たちは改めて、あまねの想いや仲間たちの支援の在り方を考えることのできる良い機会が与えられました。今回のあまねだよりは「振り返る」について考えてみようと思います。

振り返ることは生きていく中でたくさんあります。今回行なわれた「あまねフェスタ」についても、今回の反省や課題を検証し、次回に向けてよりよくするために振り返りをします。仲間の支援においても、困ったことがあったときは、生育歴を振り返る必要があることを講師の先生から聞いたこともあります。しかし、振り返りが出来ないと、本来の目的が全く見えなくなったり、考えている所とは違う方向へと向かってしまったり、本来の考えと真逆な考え方になってしまうことはよくあります。本当にそれが良かったのか、今の状態が良いのか、冷静になって振り返らないと分からないこともできます。

このことを書いていたときに、「あまねは大きくなったら変わってしまうのでは？」と言われたことが頭によぎりました。あまねに長くいるものとするれば「変わる事はないのに」と思ってしまうこともあります。しかし、支援する人が増えれば、様々な意見や考え方も増えていきます。お互いに歩み寄

り、より良いものへと変化することが出来ればとおもいますが、実際には難しいことが多いです。でも、障がいのある人が地域で暮らしていけるように、障がいのある人のことがより理解できるように、そして、障がいのある人の施策がより良いものとなるように、何よりも自分自身の支援の在り方について・・・今だからこそ「振り返る」が必要な時かもしれません。



(文責 角田)

カレンダー販売にご協力ください

毎年あまねでは、生活介護事業所で働く仲間たちの工賃の保障と仲間たち地域生活を支える事を目的にカレンダー販売のご協力をお願いしております。

お問い合わせは046-833-4035まで。

障害者週間のキャンペーン

11月29日(木)~12月5日(水)

場所：ショッピングプラザ 横須賀2階

あまねをはじめ、地域の作業所等の製品を販売しています。皆様のお越しをお待ちしております

ヘルパー募集

社会福祉法人あまねでは、ヘルパーを募集しています。内容は知的に障がいのある人への外出介護になります。

ヘルパー資格を持っていて、やる気のある人を募集しております。時間等も週1回、1時間から相談に応じます。

詳しいことは・・・046-833-2919 (担当：角田)

資源回収ご協力ありがとうございます

9月実施分は

20,132kgでした。

(奨励金は80,500円)

次回の日程は別紙にて

お知らせします。

問い合わせは9:00以降にお願いいたします。

☆スケジュール (11月)

- 5日 みかん刈り 雨天12日
- 7日 グループ活動
- 9日 資源回収 岩戸・池田
- 10日 資源回収 舟倉・若宮台
- 16日 職員会議
- 28日 クラブ活動
- 28日 福祉のしごと☆就職相談会

☆バザーの予定

- 3日 医療生協バザー
- 4日 うみかぜ祭
- 6~9日 ふれあい作品展
- 8日 岩戸COOP
- 10日 ぎんなんバザー
- 17日 茜洋舎オープンデイ

【ありがとう(いんぎま)】

桑山美容室様・額狩様・大和田様・南様
 柿島様・渋谷様・田村様・下里様・神渡
 様・秋元様・宮崎様・鈴木様(順不同)
 資源回収の折、バザー用品や寄付などを頂きます。お名前を記せませんが、有効に活用させていただきます。





作業所の一曰



深秋の候、みなさまはいかがお過ごしでしょうか？最近では風も冷たくなってきて、少し肌寒い日が続いていますね。季節の変わり目は障害のある方々にとって苦手な時期なので、あまねでも暖かく見守りながらの支援をしています。

私は、あまねに勤めて今年で13年目になります。年を重ねるごとに仲間たちは色々な表情を見せてくれるので、毎日気持ちを引き締めながら支援をしています。

13年、長かったようで短かったような・・・仲間たちと向き合い支援をしていると1日があっという間に経過してしまいます。仲間たちと日々過ごしていると、そこには一人ひとりに悩みや思いがあるのを感じます。言葉でうまく伝えられない仲間は指さしや表情、いつもと違った行動をとり、こちらに教えてくれます。「仲間の思いを汲み取った支援」よく聞きますが、13年一緒にいても、汲み取れないことは多々あります。仲間の方々には申し訳ない気持ちでいっぱいです。それでも仲間たちは一生懸命思いをぶつけてくれるので、毎日体当たりで支援をしています・・・っ！

一人で解決できないときは他の職員さんにも力を借りて助け合い、時には会議を開き、色々な人たちと交流しながら答えを探っていきます。答えが見つからなくても、より良い方向に向かっていけるように支援を検討していきたいと思っています。

13年・・・失敗ばかりしてきましたが、温かく受け入れてくれる仲間たち・・・。いつもご迷惑をお掛けしているみなさんに恩返し出来るように、これからも楽しみながら精一杯頑張っていこうと思います。

ふれあい運動会！



第44回ふれあい運動会が10月14日(日)に開催されました！

今回、私は運動会の実行委員として活動しました！あまねの仲間の様子を見ることは出来ませんでした。会場の設営や競技の進行を通し、他の作業所の職員や仲間と関ることが出来て楽しかったです♪普段の仕事と一味違った充実感を持って、取り組むことが出来ました！

今回のふれあい運動会は「横須賀総合高校」が会場となりました。横須賀総合高校のグラウンドをお借りして運動会を開催するのは初めての事だったので、仲間たちが無事にたどり着けるか心配していましたが、実行委員の方々をはじめ、ボランティアさんの協力を得て、混乱なく開催出来ていたと思います！

毎年たくさんのボランティアさんが参加してくれます。今年は特に学生さんのボランティアが多く、「三浦学苑」「湘南学院」「明光高校」から総勢24名の学生さんと毎年お手伝いに来てくれる「海上自衛隊」の方々12名、ボランティアセンターからも5名の方が参加し、運動会を盛り上げてくれました。ボランティアで参加して頂いたみなさま、本当にありがとうございました！

★競技はどんなことをやったの？

午前中のプログラムは、ラジオ体操・スプーンレース・徒競走・綱引きの4種目。午後はフォークダンス・だるま運び・パン食い(クッキー)競争・団体リレー・宝探し・リズムダンスの6種目行いました。今年3年ぶりに屋外で開催することが出来たので、3年ぶりの綱引きや団体リレーで大いに盛り上がる事が出来ました♪

やはり団体リレーは運動会の花形ですね！応援にも熱が入ります。事業所ごとに選手が選抜され、それぞれ開始地点へ。開始地点まで外周を行進するのですが、仲間たちの表情から緊張とワクワク感が伝わってきました♪位置について～よ～い、どん！みんないっせいに走り出します・・・あれ？走りださない人もいます。いつもと違う雰囲気緊張しちゃったようです。ボランティアの学生さんが向かう方向を指さしすると走り出しました。多くの支えてくれるボランティアの方々がいるからこそ、みんなが楽しみにしているふれあい運動会が続いているんだな～と実感します。

今年で第44回目のふれあい運動会となりましたが、また来年もみんなと楽しめる運動会にしていきたいと思えます♪どうか晴れますように～！！



(記 山城)

牧之原産やぶきた

深蒸し茶を販売しています♪

200g 1000円

新茶になりました！

ご注文は作業所まで・・・

046-835-0723

ご協力ください！

布地8枚重ね 3枚組

660円

ご注文は作業所まで

046-835-0723